

学校名

狭山市立

入間川東小 学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します

・ 承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

私たち入間川東小学校は全校児童 606人 学級数21クラスの狭山市で一番人数が多い学校です。学校目標は「笑顔に向かってかんがえ ながよくたくましく」です。

児童会のめあては、毎年代表顔をつくっており、今年のめあては「東っ子新たなステップ 未来へ一歩」です。このめあてには、新たな仲間と協力して、未来へ一歩ずつ成長していってほしいという願いがこめられています。

東っ子 新たなステップ 未来へ一歩

代表委員では主に、あいさつ運動、児童朝会、狭山っこのちかい東小イベントなど、東小がよりよくなるように、日々活動をしています。

あいさつ運動では、東っ子が気持ちのよいあいさつを行っています。今では、あいさつをしているうちにあいさつをする東っ子が少しずつ多くなり、笑顔あふれる学校になってきています。

東っ子イベントでは、代表委員が主催で、東っ子の良さをのばすための東っ子イベントを開催しました。みんな笑顔で楽しそうに参加してくれました！このイベントを通して学年関係なく全員が笑顔で仲良くイベントができました！

私たち代表委員は東っ子の良いところをのばし、悪いところを改善できるように、色々な活動をしています。これから、よりよい東小を目指して、自分たちで考え、色々なことにチャレンジしていこうと思います！



<児童朝会>

入間川東小学校では、今年からオンラインで児童朝会を行っています！各委員会がそれぞれの活動の工夫などについて発表しています。全校のみんなが委員会について興味をもってもらえることを大事にやっています。また、司会、はじめの言葉などの進行は代表委員がやっています！



〈さかまっ子のちかい〉

入間川東小学校では、代表委員が各クラスにさかまっ子のちかいの話をしにいらしています。私たちは、この活動をする事でいじめや差別がなくなると、考えています。また、人権標語というものをのべています。そして様々な人がそれを見られるように職員室前にかざりかして、差別、人権について知ってもらうためにがんばっています。

東っ子タイム・東っ子祭り

東小では、学年混同のグループで集まって、仲を深める東っ子タイムという活動をしています。6年生を中心としてみんなで決めた遊びを学年関係なく楽しんでいきます。それだけでなく、低学年、中学年も周りを思いやり、協力して活動しています。



そして、年に一度東っ子祭りがあります。東っ子1人1人が東っ子祭りに向けて工夫して活動しています。それぞれのグループで個性豊かなお店を出して、その店を回るお祭です。今年は「東っ子、協力でければ 金メダル」というスローガンをめあてに準備から当日までみんなで協力してお店を作り上げました。



〈入間川東小学校の目指すもの〉

あいさつ運動、児童朝会、東っ子タイム、東っ子まつり、これらを行ううえで大切にしていることは、入間川東小学校の学校教育目標である、「笑顔」に向かって考え、仲良く、たくましくです。この学校目標を中心として、東っ子の良いことは伸ばし、悪いことは改善して今年の児童会のスローガンにある通り「新たなステップ」をふみ出していけるような入間川東小学校を目指していきます。